

2024年2月15日  
国立大学法人 鹿児島大学  
日本エアコミューター株式会社  
日本航空株式会社

## 地域に密着したパイロット人財の創出に向け 飛行操縦体験 SKYCAMP 第4期が開講します

国立大学法人鹿児島大学(所在地:鹿児島県鹿児島市、学長:佐野 輝、以下「鹿児島大学」)、日本エアコミューター株式会社(所在地:鹿児島県霧島市、代表取締役社長:武井 真剛、以下「JAC」)、日本航空株式会社(所在地:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂 祐二、以下「JAL」)の3者による連携協力協定の取り組みである、SKYCAMP プログラム(\*)を2月16日(金)に開講します。今回はさまざまな学部・研究科から合計8名が参加し、パイロット養成を担う株式会社 Japan General Aviation Service(以下「JGAS」)の鹿児島空港にあるフライトトレーニングセンターで約2週間の操縦飛行を体験します。

(\*) 2020年10月15日付プレスリリース「鹿児島大学と JAL グループは、地域に密着したパイロット人財創出のための連携協力協定を締結します」 参照 URL: <https://press.jal.co.jp/ja/release/202010/005799.html>



【第3期 SKYCAMP の様子】

### 『SKYCAMP とは』

鹿児島県を中心とした地域航空を永続的・安定的に支えていくため、パイロットを目指す人財の裾野の拡大・発掘・育成について鹿児島大学、JAC、JAL の3者が締結した連携協力協定に基づき実施される鹿児島大学の学生を対象とした実践型のインターンシップです。

選出された学生は、約2週間の共同生活をしながら、JGAS や JAC の運航乗務員による座学、シミュレーター訓練を実施して操縦の基礎を学び、最終的には学生自らが操縦する実機でのフライト訓練をおこないます。また、これらのプログラムを通して、単に技術を磨くだけでなく、地域航空・離島振興への理解、地域への愛着や仲間を大切に思う美しい心を持った人財の育成を目指します。

SKYCAMP 終了後、パイロットとしての適性を認められた参加者のうち2名は、JAC の条件付内定者としてパイロットライセンスの取得に向けてさらなる訓練を受けることができます。なお、その間に必要な資金については鹿児島大学、JAC、JAL の3者より支援します。

### 『第4期 参加学生紹介 ( )内は出身地』

※学部3年生または修士1年生が参加します。

法文学部:1名(鹿児島県)、教育学部:1名(熊本県)、農学部:2名(福岡県)、  
工学部:2名(神奈川県、熊本県)、理学部:1名(鹿児島県)、  
理工学研究科:1名(宮崎県)

